

## 平成 23 年度『学校経営・教育活動評価』の結果報告

校長 高橋 義幸

光が丘秋の陽小学校が開校し、校舎を移転して一年が経とうとしています。本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、ありがとうございます。

教職員、児童、そして保護者の皆様にもご協力いただいた学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。このアンケート結果は学校評議員会でも報告し、評議員の皆様からもご意見をいただきました。

これを平成24年度の教育活動に活かし、さらに充実させてまいります。

### 1 回収数と回収率

児童数 431名 (99%) 保護者数 300名(69%) 教職員 18名(100%)

### 2 アンケート結果

評価結果を数値化し、以下の通り、表にまとめました。

A: すごくそう思う(4点) B: そう思う(3点) C: あまりそう思わない(2点)

D: ぜんぜんそう思わない(1点) E: わからない・無回答(0点)として、平均値を算出しました。

#### 【学力の向上について】

	【学力の向上について】	保護者	教職員
1	落ち着いて学校生活を送っていると思いますか。	3. 17	2. 61
2	先生は、授業をよりよくしていこうと努めていると思いますか。	3. 19	2. 67
3	聞く・話す態度や能力が育っていると思いますか。	2. 96	2. 44
4	先生は、よく分かり、楽しい授業をしていると思いますか。	3. 00	2. 56
5	宿題・復習などを、進んでやっていますか。	2. 96	2. 72
6	進んで読書をしていますか。	2. 66	2. 94

	【学習について】	1, 2, 3年	4, 5, 6年
1	落ち着いて、学校生活を送っていますか。	3. 16	2. 97
2	先生は、わかりやすく教えてくれますか。	3. 64	3. 31
3	授業中、しっかり聞き、自分の意見を発表しようとしていますか。	3. 00	2. 60
4	授業は、よくわかり、楽しいですか。	3. 38	3. 05
5	宿題・復習などをきちんとやっていますか。	3. 44	3. 16
6	進んで読書をしていますか。	3. 12	2. 96

- ① 新校舎になり、気持ちも新たに出発し、みんなでよい学校にしようといろいろと取り組んできたことが、評価につながったようです。しかし、教職員側からすると課題はまだ多く、生活面や学習面でよりきめ細やかな指導に取り組んでいきます。
- ② 教職員は、児童の実態に応じて授業改善に努めていますが、目に見える結果としてすぐに表れるものでなく、学習内容が変わった教科もあり、難しいところです。さらに学年内の情報交換や校

内研究、教育会での教科研究を充実させることで教職員一人一人の授業力を向上させていきます。

- ③ 「聞く・話す」は、今年度の校内研究の課題になっており、日常や授業中の聞き方、話し方を細かく指導している途中です。成果は上がっていますが、継続して重点的に指導していきます。
- ④ 児童全員に分かりやすく楽しいと思わせる授業を実践することの難しさを感じている教員が多く、児童の実態に応じた指導の工夫について研修を積んでまいります。
- ⑤ 宿題をやらない児童は一部少数ですが固定化されている傾向にあります。また、教師は自分から進んでやることも期待しています。一律の課題は個人差に応じていないので難しい面もありますが、家庭学習週間を設け、毎日家庭学習の時間を各家庭で設定してもらうように呼び掛けています。引き続き来年度もご協力をお願いします。
- ⑥ 読書旬間や朝読書、読み聞かせの時間などで読書の時間を確保していますが、児童の割合が下がっている一因に図書館開放がなくなったことがあげられます。毎週1回のボランティアさんの読み聞かせは、様々な本との出会いや聞く力の育成面からもよい取組なので継続してお願いします。また「読書の木」や「読書マラソン」のような継続的に続けられる企画を考え、言語活動の充実を図ります。

### 【豊かな人間性の育成について】

	【豊かな人間性の育成について】	保護者	教職員
1	先生は、子供たちの人格や人権を大切にしていると感じますか。	3. 15	2. 78
2	進んで挨拶する態度と習慣が育っていると思いますか。	2. 90	2. 89
3	正しい言葉づかいをしようとする態度が育っていると思いますか。	2. 72	2. 61
4	家での手伝いを進んでやっていますか。	3. 10	2. 39
5	規範意識（道徳性）を身につけてきていると思いますか。	3. 15	2. 83

	【生活について】	1, 2, 3年	4, 5, 6年
1	先生は、話をよく聞いてくれますか。	3. 55	3. 23
2	進んで、挨拶をしますか。	3. 18	3. 07
3	正しい言葉づかいをしようとしていますか。	3. 22	2. 76
4	学校での係や当番、家での手伝いを進んでやっていますか。	3. 22	3. 02
5	道徳の時間で学んだことに気をつけて生活しようとしていますか。	3. 29	2. 92

- ① 「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができる」という人権の基本を意識し、教員、保護者が人権感覚を磨き、子供に反映できるよう共通理解を図っていきます。
- ② あいさつ隊の呼びかけがあったあいさつ運動期間や日常的な声掛けの成果で校内では、あいさつをするようになってきています。「おはよう」「さようなら」を徹底させ、自主的に続けられるように指導していきます。
- ③ 職員室や事務室の入室の言葉を提示してから、入室時の言葉遣いがよくなっています。このように適切な言葉遣いができるように日々の指導の積み上げが必要です。また指導したことを生かすようにご家庭でも正しい言葉遣いができるようにご協力をお願いします。
- ④ 児童は「やっている」という意識です。低学年のうちから勤労を通して、社会の一員として人の役に立つ喜びを感じさせるような心の教育と合わせて指導していきます。
- ⑤ 道徳の時間の中では、規範について考えることはできますが、日常生活での実践が難しいようです。学校生活の細かいルールを確認し、生活指導と関連付けて、指導の強化を図っていきます。

### 【体力の向上について】

	【体力の向上について】	保護者	教職員
1	進んで運動に取り組み、基礎体力が向上してきていると思いますか。	3. 1 1	2. 4 4
2	好き嫌いが減るなど、望ましい食生活への態度が育ってきていると思いますか。	3. 0 4	2. 7 2
3	「早寝・早起き・朝ごはん」など健康的な生活習慣が育ってきていると思いますか。	3. 2 1	2. 5 6
4	外遊びの習慣が身につけてきていますか。	3. 2 6	2. 9 4
5	安全や健康に気をつけて生活していますか。	3. 2 1	3. 2 2

	【体力の向上について】	1, 2, 3年	4, 5, 6年
1	進んで運動に取り組み、体力を向上させようとしていますか。	3. 4 9	3. 1 4
2	好き嫌いを減らそうとがんばっていますか。	3. 3 5	2. 9 0
3	「早寝・早起き・朝ごはん」の約束を守っていますか。	3. 1 5	2. 8 5
4	進んで外遊びをしていますか。	3. 5 5	3. 1 9
5	けがや病気にならないよう、普段から気をつけていますか。	3. 2 6	3. 0 3

- ① 体力テストの結果を基に特に低かった持久力の向上等、重点を決め体力向上の取組を充実していきます。
- ② 食育全体計画を基に指導が進められているため、肯定的評価は、昨年よりかなり増えています。また低学年は野菜の皮むきを手伝ったり、給食便りで食に関する情報を広めたりして児童、保護者の意識を高めています。しかし、高学年は、「ぜんぜんそう思わない」が1割もいるので、低学年の時から好き嫌いをなくし、残菜が減るように指導をしたり、ご家庭の協力を呼びかけたりしていきます。
- ③ 「早寝、早起き、朝ごはん」の合い言葉は浸透してきて、意識はされていますが、家庭生活が夜型になっていることが考えられます。保健の指導を通して、生活習慣と健康との関連を意識付けたり、ご家庭での協力を保護者会などで伝えたりしていきます。
- ④ 中休みは外遊びをすること、月曜日のロング昼休み、金曜日の朝休みの設定が外遊びの励行につながっていると考えられます。縦割り班遊び、クラス遊び、中庭の芝生での遊びも盛んになってきているので、児童への働きかけを工夫していきます。
- ⑤ 健康やけがの防止を意識して、生活をするようにさせていきたいと考えます。また3.11の東日本大震災により防災教育の重要性を再認識したので、避難訓練と安全指導の見直しや震災マニュアルについて共通理解をし、災害時の引き渡しについてなど保護者に知らせています。

### 【開かれた学校づくりについて】（保護者と教職員のアンケート）

	【開かれた学校づくりについて】	保護者	教職員
1	学校は、学年や学級の情報を積極的に保護者に提供していると思いますか。	2. 8 5	2. 9 4
2	学校は、保護者の方の話をよく聞いて、適切に対応していると思いますか。	2. 7 8	2. 8 3
3	学校は、近隣の幼・小・中学校との交流を積極的に進めていると思いますか。	2. 5 4	2. 5 0
4	学校は、行事や今回のアンケート等を教育活動に生かしていると思いますか。	2. 3 5	2. 5 6
5	学校は、地域の施設・人材を活用した授業の工夫を行っていると思いますか。	2. 4 7	2. 5 0

- ① 学校公開、保護者会をはじめ、学校だよりや学年だより、学級通信で理解を得られるように情報発信の内容を工夫していきます。また今年度から開始した緊急メール配信「まちこみメール」を有効利用したり、ホームページの更新回数を増やしたりしていきます。
- ② 保護者の期待に応えられるよう教職員は、丁寧に対応し、ともに学校をつくっていく意識をもち、子供たちの成長につなげていきます。
- ③ 光が丘第四中学校とのあいさつ運動の連携、中学校からの出前授業は高く評価されているので、来年度も継続していきたいと考えます。また校内研究として取り組んでいる言語活動の充実に関

しても、保幼小での連携も図りながら進めていく計画です。

- ④ アンケートを集約したものが公表されますが、次年度それがどのように生かされていくのか、教育課程づくりに反映させていることを伝えていきたいと思います。
- ⑤ 毎週水曜日の読み聞かせボランティアの活動や栽培活動時の畑の手入れをしていただいている方の協力、区立図書館の本の利用と読書活動、光が丘警察の交通指導、総合的な学習の時間のゲストティチャー、収穫祭の餅つきのご協力など、様々な点で施設や人材の活用がなされていることを積極的に情報発信して、保護者の理解を深めていきたいと考えます。

### 《自由意見》

- ・良いところをさらに伸ばすということは大事です。そのような取組み方針は賛同です。強みをさらに強くするのは当然ですが、他方弱みを理解し、克服することにもう少し踏み込んでほしいと思います。いずれ競争社会に入り、勝ち負けや失敗、叱責など辛いこともあるでしょう。嫌なことに目をそむけることなく真正面から挑む姿勢を身に付けさせたいと日々子供には教えているつもりです。
- ・陽なたぼっこひろばができたことは大変嬉しく、今後更に回数や曜日を増やしていただけると尚、嬉しく存じます。
- ・学級便りを頻繁に出していただいて、毎回楽しみに読んでいます。クラスでは日々けんかや失敗が起きて大変だと思いますが、学級便りを読むと新しいことを知った時の子供たちの様子が、生き生きとしていて、嬉しく思います。学校にも慣れ、個性の発揮と共に問題もまた出てくるとは思いますが、先生のご指導で知識だけでなく知恵や思いやりのある子供に育ってくれるよう願っています。
- ・PTAが発足して以前より活気が出て明るい雰囲気になった様な気がします。保護者がもっと子供に関心を持ち、先生と共に子供を育てる環境になって欲しいと思います。
- ・保護者会に参加しない方が多く、親がわからない。また、役員などを決める時など、参加する方が少なく、参加したら役員になるような感じなので、参加しなくてもなる場合があるなどの役員の決め方を考えてほしい。
- ・統合してはじめての頃は多少の混乱やてさぐり状態などところもある様には思いましたが、子供はのびのびと学校生活を楽しんでいます。宿題で出していただいている「音読・読書」は、日常にすっかりとけこんでいて大変良い影響が出ていると思いますので、進級後もずっと続けていただけたらと思います。

### 《学校評議員の方々のご意見》

#### 【学習について】

- ・指導者の力が出る。展覧会は先生によって全然違うが、今年度の展覧会は一人一人の個性が出てよかった。
- ・1年生の国語。グループごとの発表では聞く子の態度がよく、相互評価もよかった。
- ・4年生理科。教科書を持って行かせず、子供たちに考えさせる授業がよかった。
- ・パソコンの技術はレベルが高い。調べ学習にも使用したり、パソコンを使っての発表ができたりするのも、とてもよい。
- ・先生方がどうすれば子供たちが興味をもつか、いろいろと研究している。

#### 【生活指導について】

- ・とても落ち着いている。昨年度より改善されていると感じた。
- ・5年生二人に「こんにちは」とあいさつされて、とても気持ちがよかった。
- ・低学年ではあいさつできていても、高学年になると恥ずかしがって、あいさつしなくなる。
- ・秋の陽公園が近くにあるので自然にふれる機会があり、恵まれた環境である。
- ・統合したことで、子供たちの遊ぶ範囲も広がったと思う。
- ・不審者情報が多く、団地は意外と人通りが少なく、逃げ込むところもないので、こわい。何でも学校任せではなく、地域でも見ていかなければいけない。